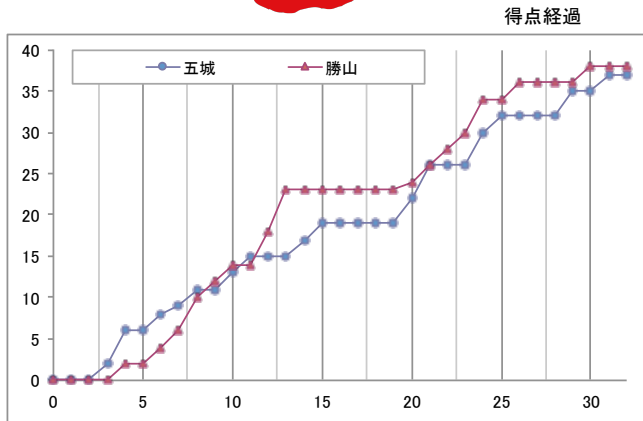




大会名	平成28年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校バスケットボール大会																
会場	勝山市体育館ジオアリーナ																
日時	2016年8月23日(火)	13:30															
コート	KAコート 第4試合																
カテゴリー	女 予選Mリーグ第2試合																
主審	松山 幸市																
副審	古市 歩																
TEAM A	TEAM B																
五城 (宮城)	<table border="0"> <tr> <td>11</td><td>1st</td><td>10</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>2nd</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>11</td><td>3rd</td><td>11</td> </tr> <tr> <td>7</td><td>4th</td><td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="3">-</td> </tr> </table>	11	1st	10	8	2nd	13	11	3rd	11	7	4th	4	-			38 (愛媛)
11	1st	10															
8	2nd	13															
11	3rd	11															
7	4th	4															
-																	
●	○																



BOXスコア

TEAM A		五城						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	小野寺 璃珠 (CAP)	×	2	0	1	0	2	
5	高荒 茉那	×	6	0	3	0	1	
6	相原 ゆい	×	13	0	5	3	3	
7	門奈 保花	×	16	1	6	1	4	
8	津田 麻佑子	/	0	0	0	0	0	
9	本郷 寧香	DNP	0	0	0	0	0	
10	二木 梨花	DNP	0	0	0	0	0	
11	小野寺 璃湖	×	0	0	0	0	1	
12	尾形 琴星	DNP	0	0	0	0	0	
13	河鱈 美虹	DNP	0	0	0	0	0	
14								
15								
16								
17								
18								
コーチ	菅野 貴久江							
合計			37	1	15	4	11	

TEAM B		勝山						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	森 美月 (CAP)	×	21	0	8	5	1	
5	川野 あゆ	×	8	0	4	0	2	
6	細谷 愛菜	DNP	0	0	0	0	0	
7	西元 菜夏	×	0	0	0	0	1	
8	近藤 優衣	DNP	0	0	0	0	0	
9	東根 麻衣	/	0	0	0	0	1	
10	西岡 遙	DNP	0	0	0	0	0	
11	三瀬 百萌	×	5	0	2	1	2	
12	白石 美音	DNP	0	0	0	0	0	
13	井上 七海	DNP	0	0	0	0	0	
14	井門 愛海	×	4	0	2	0	1	
15	手塚 萌々香	DNP	0	0	0	0	0	
16	本多 日葉里	DNP	0	0	0	0	0	
17	近藤 茉奈	DNP	0	0	0	0	0	
18	河本 胡桃	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	篠原 希好							
合計			38	0	16	6	8	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦 評

東北ブロック2位五城と四国ブロック2位勝山の一戦は残り2秒まで勝敗のわからない接戦となった。両チームともdefはハーフマンツー。立ち上がりは、ともにターンオーバーとシュートミスの連続でなかなか得点が決まらない。開始3分、五城#6のドライブが決まると、勝山は#11のミドルシュートで返す。五城#7がカットインをあざやかに決めれば、今度は勝山#5が力強いステップインを決める。1Qは五城11-10勝山で終了。2Qはやや勝山ペース。五城の#6の左ドライブを止めるのと同時に、勝山の#4のドライブや#5のジャンプシュート、#11のレイアップが決まり残り3分で勝山が8点リードとなる。しかし、五城も#7がジャンプシュートとカットインを決め、23-19と接戦のまま勝山リードで前半を折り返す。

後半は両チームとも速いoffが展開された。3Q残り5分、五城は#7のドライブを中心とした合わせなどで26-26とついに追い付く。残り2分からはシュートの応酬となるが、勝山は#4#5のドライブで突き放し、34-30勝山リードで終えた。4Qは序盤から、勝山がオールコートマンツーマンを仕掛けるが、五城はドリブルで落ち着いて運ぶ。激しい攻防が続いた残り2分、五城#6の右ドライブが決まり38-37と1点差に詰め寄る。残り21秒で五城#7のドライブが惜しくも外れる。五城はDefをWチームで仕掛けるも、勝山は最後まで慌てることなく、1点差を守りきった。ボールをしっかりとまわして攻める五城とスピードのあるドライブから積極的にシュートを放つ勝山との好ゲームであった。